

ホテル北野プラザクラシックライブ

12月のクリスマスライブも含め、昨年度は計10回出演いたしました。新年度からは「ホテル北野プラザミュージックナイト」として、新たにスタートいたします。本年度も多くのお客様のお越しをお待ちしております。

響き合う心

ヴァイオリン 白石 優香



ゆずりはとのご縁で、県内の高校での芸術鑑賞会と、ホテル北野プラザ六甲荘クラシックライブに出演させていただきました。県西の同窓生と共に、音楽を創り上げていくことができたことを嬉しく思います。大きなホールでの演奏とは違って、奏者と聴く人との距離が近いからこそ、音の響きや、肌で感じる音楽を楽しんでいただきたいとの思いで演奏しました。興味深く聴いてくださる高校生の表情や、お食事の手をとめて聴き入ってくださるお客様の姿に、音楽を通して響き合う心を感じ、とても幸せなひとときでした。このような機会を与えてくださったゆずりはの皆様、感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございました。これからも、人の心に響く音楽を届けられるよう、頑張っていきたいと思っております。



H28.11.25



H29.1.27



H29.2.24



オーパスゆずりはライブ

新響楽器西宮北口オーパス店のご厚意により会場をお借りし、3月までに23回の開催となりました。回を重ねるごとにご来場くださるお客様も増え、出演者も一層の励みになっています。

オーパスゆずりはライブに出演して

ヴァイオリン 平井 菜月美
藤澤 毬絵



私たちは県立西宮高校音楽科を卒業し、現在大阪教育大学で学んでいます。今回の演奏会は、自分たちだけでなくお客様にいかにも楽しんで頂ける演奏会にするか、準備に時間をかけました。たくさん話し合いをし様々な工夫をしました。例えば弦楽器3人はヴァイオリン専攻ですが、ヴィオラに持ち替えていつもと違った音色をお届けできたらと挑戦してみました。演奏の合間のトークは、お客様の印象に残るようなインパクトのある自己紹介や曲紹介を考えました。お客様にお配りするプログラムもメンバーの一人が、華やかで春らしいプログラムを作りました。

そして何よりも、より良い音楽をお客様にお届けしたいと、先輩後輩関係なく意見を出し合い、練習を積み重ねてきました。

当日は、お忙しい中たくさんのお客様に足をお運び頂き、そして、たくさんの温かい拍手や声援を送って頂きました。本当に嬉しかったです。すばらしい会場やピアノなどを無償で貸して下さった新響楽器様、お客様に聴いて頂く機会を与えてくださったNPO法人ゆずりは様、ありがとうございました。このオーパスゆずりはライブで勉強させていただいたことを、今後の演奏活動に活かして行きたいと思っております。ありがとうございました。



H28.9.17



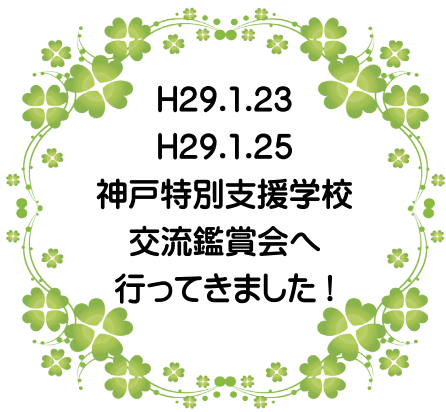
H28.10.1



H29.1.14



H29.3.4



H29.1.23
H29.1.25
神戸特別支援学校
交流鑑賞会へ
行ってきました!

昨年に引き続き、高等部、中学部に伺いました。後日、音楽交流会担当の先生方から文章をご寄稿いただきましたので、出演者の感想とともにご紹介いたします。

今年もゆずりはさんが来てくれた

1月23日、高等部1年生の交流鑑賞会では久津那さんと村瀬さんにヴァイオリン演奏で来ていただきました。想像以上にきれいな音が部屋中に響きわたり、生徒も教師も気づいたら聴き入っていました。また、演奏だけでなく各曲の前後にはヴァイオリンや曲に関する話もたくさん聞かせてもらいました。後半には他の楽器で生徒と教師が加わるコラボ演奏を計画。生徒も教師もワクワクドキドキしながら過ごすことができました。コラボした最終曲(パッヘルベルのカノン)では深みのある美しいカノンができあがりました。素晴らしい体験をありがとうございました。

高等部担当 森田 潔徳

中学部の交流鑑賞会は1月25日に行われました。大阪音楽大学から声楽の方4名とピアノ伴奏の方1名をお迎えし、演奏していただきました。スタジオジブリの曲から始まり、ディズニー、クラシック、童謡など幅広い音楽で盛りだくさんの内容でした。ミュージカル仕立ての「アナと雪の女王」では、まるで映画のワンシーンを見ているかのようで、一緒に歌ったり、踊ったりしながら手をたたいて喜ぶ生徒がたくさんいました。後半の「おもちゃのチャチャチャ」、「小さな世界」、「幸せなら手をたたこう」では生徒も楽器を持って参加し、一緒に盛り上がることができました。演奏者と見ている側と一体感のある素敵なステージでした。

中学部担当 小林 一大



素敵な機会、貴重な経験

声楽 野尻 友美



今回は声楽とピアノの5名で、神戸特別支援学校にて演奏させていただきました。ディズニーやジブリ、童謡などの曲を選曲し、楽しめる演奏を心がけました。こういった生徒さんたちが、どのような反応を返してくれるのか楽しみでもあり、想像ができず不安な部分でもありましたが、学校に入った瞬間から、明るい元気な挨拶があり、とても心温まる第一印象でした。演奏が始まると、自分で振りをつけて踊ってくれたり、一緒になって楽器で参加してくれたり、たくさんの生徒さんが楽しんでくれている様子で、一緒に演奏の場を作っていることを実感し、私たちもとても楽しませていただきました。そして最後には、私たち1人1人に手作りの色紙を下さりました。

今回素敵な機会をいただけたことで、楽しんでもらえる演奏作りについて考えることができ、さらにたくさんの温かい気持ちもいただいて、私たちにとって貴重な経験となりました。ありがとうございました。



H29.1.7
介養協近畿ブロック会



H29.1.29
香寺ふれあいコンサート



H29.3.17
加古川南高等学校



H29.3.20
武道館フェスティバル

講習会 トークを磨こう Vol.2 ～お客様の心をつかむために～

3月11日(土)西宮市中央公民館講堂にてワークショップ「トークを磨こう」が開催されました。

「音楽家にとってMC(トーク)は、演奏会における必須の武器である。」との新聞記事を受けた、ゆずりは主催の企画です。当日は若手演奏家の皆さんが実際に、演奏する場所・お客様層・人数など、様々な場面を想定したMCと演奏を行い、講師の吉岡邑玲氏より実践形式でトークのHOW TOを学びました。

ご自身もヴァイオリニストとして活躍の吉岡氏は、ステージマナー、シチュエーションに応じた表情・声の作り方、曲紹介のポイントなどを経験に基づき大変分かりやすくお話しされ、時には全員で発声練習をするなど緊張の中にも楽しさを感じる時間を作って下さいました。最後は、「トークはテクニックではなく『気持ち』を届けることが大切です、演奏者の気持ちを届けることが『お客様の心をつかむ』トークに繋がります」と結ばれました。

参加された皆さんより、今日のワークショップは、今の自分に何が足りないのか、より質の高いステージを作るために何が必要なのかを改めて考える良い機会になりました、との感想を頂きました。

今回の講習会が、皆さんの今後の演奏活動に、少しでもお役に立つことを願っています。(担当:小島)



会員演奏家のPR に協力します!!

ゆずりはでは、会員演奏家の皆さんの演奏活動をPRするお手伝いをしています。後援名義使用、演奏会への助成(条件あり)、チラシの掲載・配布などのご希望がある方は事務局までご連絡ください。

新規会員・スタッフ 募集中!!

平成29年度よりご入会いただける新規会員、協力いただけるスタッフを随時募集しております。

ゆずりはで共に活動しましょう。

ご入会に関する詳細はHPにてご確認ください。

会員の皆様への お願い

会員の名義、ご住所やアドレスの変更等、入会時の情報に変更がございましたら、必ず事務局へお知らせください。

活動へのご意見やご発案、企画などがありましたら、是非、お知らせください。

出演依頼 受付中

地域の催しやパーティなどを企画されている団体・個人の方、ゆずりはがその催しに音楽で花を添えるお手伝いをいたします。

詳細についてはどうぞお気軽にお問い合わせください。

「ゆずりは」という名前は、植物のコズリハからとったものです。コズリハという植物の名は、新しい葉が伸びて古い葉が落ちることから世代が絶えることなく引き継がれていくことを意味しています。

私たちの活動は、「ゆずりは」のように、芸術家を目指している若い世代の演奏家の育成を目的としています。また、その活動がこころ豊かな社会づくりに貢献することを願っています。

発行・お問い合わせ先：NPO法人関西芸術文化支援の森ゆずりは

Tel. 080-3760-4023(代表) 070-5652-8878(事務局)

Mail: atsuko.music0404@gmail.com ホームページ: <http://yuzuriha-art.or.jp/>